

平成15年9月1日

少数台数のリコール届出の公表について（平成15年8月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成15年8月は下記のとおり3件の届出がありましたので、公表します。

1．届出者：エルシーアイ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月18日	外-1043	車名：ロータス 型式：GF-111 通称名：340R等	67	平成13年1月～ 平成14年1月
不具合の部位等	1．原動機において、原動機制御用コンピュータのプログラムが不適切なため、高回転（5,400rpm程度）での運転時に失火が発生することがあり、未燃焼ガスが増加して触媒装置が過熱し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。 2．制動装置において、ブレーキ配管の取り回しが不適切なため、バッテリーと干渉しているものがあり、走行時の振動等でブレーキ配管が破損して制動液が漏れ、制動力が不足するおそれがある。			

2．届出者：ダイムラー・クライスラー日本株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
8月21日	外-1044	車名：メルセデス・ベンツ 型式：不明 通称名：ACTROS	56	平成13年3月29日～ 平成13年11月30日
不具合の部位等	動力伝達装置において、プロペラ・シャフトの溶接部の加工処理が不適切なため、強度が不足しているものがあり、そのままの状態で使用を続けると、当該溶接箇所にて亀裂が発生し、最悪の場合、プロペラ・シャフトが脱落して走行不能となるおそれがある。			

3．届出者：株式会社小松製作所

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月26日	975	車名：コマツ 型式：W097等 通称名：WA380-5等	82	平成13年5月11日～ 平成15年1月31日
不具合の部位等	変速機制御用バルブの油路切り換え弁の形状が不適切かつ、油圧ホースの耐圧性が不足しているため、エンジン始動時に油圧ホースが破損し、変速機作動油圧が低下するものがある。そのため、クラッチが接続されなくなり、走行不能となるおそれがある。			

〔参考〕

平成15年8月のリコール届出総件数		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	6 件	5 件	1 件
輸入車	3 件	1 件	2 件
計	9 件	6 件	3 件

（問い合わせ先）

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課
 リコール対策室 森田、久手
 電話 03-5253-8111（代表）（内線42352・42353）